

## 考古室

釜山・慶南地域で石堂博物館が発掘した遺物を展示しています。重要文化財に指定された隆起文土器鉢と甕棺、犬骨、石剣などが見られます。



隆起文土器鉢  
重要文化財  
瀧仙洞(ミンソンドン)貝塚 出土  
新石器時代

陶器馬頭裝飾の角盃  
重要文化財  
東萊 福泉洞古墳群第7号墳 出土  
三国時代 5世紀

馬の頭がついた牛角形の杯です。底には2本の脚をくっつけて安定して置くことができます。



## 陶磁室

高麗時代から朝鮮時代まで青磁、粉青沙器、白磁を鑑賞することができます。製作技法や材料によって陶磁器の特徴が異なることがわかります。



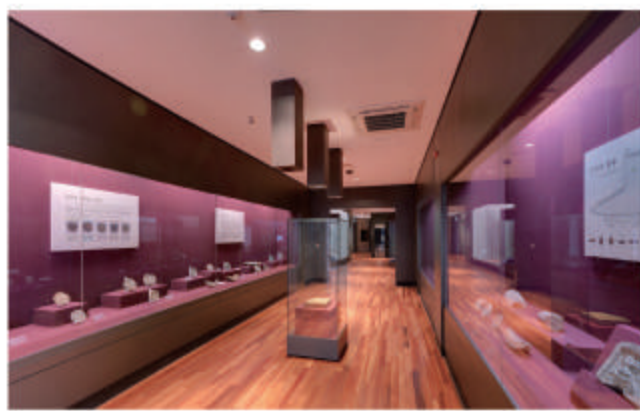
青磁象嵌菊花文花型托盞  
高麗 13世紀

粉青沙器印花菊花文四耳付胎壺  
釜山広域市有形文化遺産  
朝鮮 15世紀



## 瓦塼室

瓦塼とは瓦と底に敷く石のことです。瓦は屋根の木の腐食を防ぎ、屋根の上には雑像を安置して建物を飾ります。塼は墓や建物地面に敷く建築用の石です。



緑釉寶相華文塼  
統一新羅



雑像  
朝鮮



## 仏教美術室

仏教美術は三国時代から始まり、国家または個人の念願から生まれた芸術品です。統一新羅時代の仏像と高麗時代の仏画、写経などをご鑑賞ください。



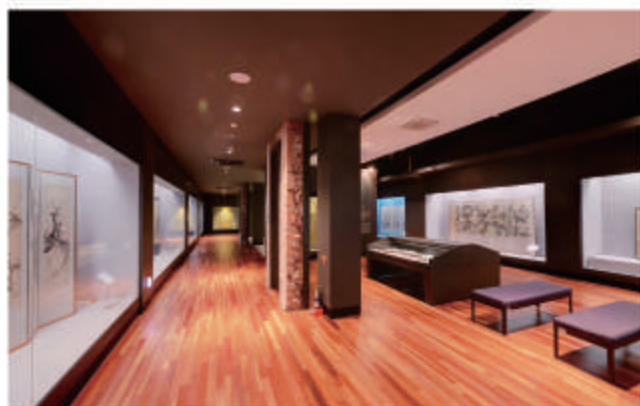
紺紙銀泥妙法蓮華經 卷三  
重要文化財  
朝鮮 1422年

宜寧菩提寺址金銅如来立像  
重要文化財  
統一新羅 9世紀



## 書画室

書画室は朝鮮時代の絵画と書道を展示しています。山水画と人物画、記録画を見ることができ、朝鮮時代の王たちの書道があります。



東関図  
国宝  
朝鮮 1828-1830年

朝鮮時代の中心宮殿である景福宮の東にある宮殿を描いた絵で、東関図と言います。宮殿のすべての建物と周辺の山水がリアルに表現されているのが特徴です。



沈之伯 開國原従功臣録券  
国宝  
朝鮮 1397年

## 民俗室

人々の生活に関連した作品があります。民俗遺物のうち、衣服や家具、食器などの日用品と武器、科学器具などの軍事用品に分けて展示しています。



ベッド

伝 純貞孝皇后朱漆螺鈿家具  
国家民俗遺産  
1930年代



筆筒



三段筆筒



鏡付き筆筒

## 釜山臨時首都政府庁舎記録室

3階の記録室には1920年代の慶尚南道庁、1950年代の臨時首都政府庁舎、そして現在の建物の模型が展示されています。これとともに修理の際に収拾した各種の部材があります。



### 再生復元の痕跡

博物館として修理・復元する際に残した古い壁面があちこちに残っています。これらの壁は、日本による植民地時代と韓国戦争の痛みが感じられる痕跡です。

## 3F 釜山臨時首都政府庁舎記録室

